

## 詳細について:

### 州の情報源

オレゴン公衆衛生局

放射線保護に関する情報

ホットライン: 1-877-290-6767

Eメール: [RPS.OHA@state.or.us](mailto:RPS.OHA@state.or.us)

オレゴン州の公衆衛生に関する現在の危険:

<http://public.health.oregon.gov/PrepareDness/CurrentHazards/Pages/index.aspx>

放射線保護サービス:

<http://public.health.oregon.gov/PHD/OEPH/RPS>

オレゴン州毒物センター:

1-800-222-1222

### 連邦政府の情報源

RadNet

[www.epa.gov/narel/radnet/](http://www.epa.gov/narel/radnet/)

原子力規制委員会

[www.nrc.gov](http://www.nrc.gov)

放射線緊急時支援センター/トレーニングサイト(REAC/TS):

1-865-576-3131

[www.orau.gov/reacts/](http://www.orau.gov/reacts/)

疾病対策センター:

<http://emergency.cdc.gov/radiation/>

米国保健福祉省、放射線事態医療管理:

<http://remm.nlm.gov>



OHA Facebook

[www.facebook.com/OregonHealthAuthority](http://www.facebook.com/OregonHealthAuthority)



OHA Twitter

[www.Twitter.com/OHAOregon](http://www.Twitter.com/OHAOregon)

## はじめに

オレゴン州の公衆衛生危機事前準備プログラムと放射線保護プログラムは、原子炉サイトでの爆発とそれ以降の事態の発生後に日本で報告された放射線放出に関する情報を厳密にモニターしています。

## オレゴン州へのリスク: 低い

原子力規制委員会によると、日本と米国間の何千マイルに及ぶ距離を考慮した場合、オレゴン州とその他の州が今回有害なレベルの放射能を受けるリスクは最小限にすぎません。

今回の爆発の発生以来、オレゴン州では放射線測定値の上昇が見られず、空気サンプルの結果は正常レベルを保っています。オレゴン公衆衛生局は、1時間ごとに大気データのレポートを受け取っており、状況を継続的にモニターします。

## 安全性をモニターする方法 - 大気検知器

環境保護局は、全国に放射線検出器のネットワークを設けており、放射能の存在を継続的にモニターしています。オレゴン州では、ポートランドとコーバリスの2ヶ所にモニタリングステーションが設置されています。このネットワークはRadNetと呼ばれています。RADNETプログラムは、公衆と環境を保護するための、放射能に関する即時および長期的な情報提供を目的としています。

## リアルタイムモニタリングの仕組み

RadNetプログラムは、収集した大気データをモニターしています。オレゴン州公衆衛生局の放射線保護サービスプログラムは、オレゴン州に入る空気と降雨をモニターしています。

1時間毎に情報を更新し、記録しています。RADNETに関する詳しい情報については、以下をご覧ください: [www.epa.gov/narel/radnet/](http://www.epa.gov/narel/radnet/)

## 放射線情報

放射能はエネルギーの一形態です。私たちの環境には、自然発生するバックグラウンド放射線が常時存在しています。オレゴン州では、放射線濃度はこのバックグラウンドレベルを超えていません。

# 日本での放射能放出によるオレゴン州での健康上のリスクはありません

日本での事態に関係している放射線学的な化学物質はセシウム、ヨウ素、および2種類の不活性ガスです。セシウムと不活性ガスは、放射能放出地域から遠方に移動しないため、オレゴン州の人々へのリスクは最小限です。ヨウ素はより長い距離を移動する場合があります。ただし、オレゴン州に達するヨウ素量により健康上のリスクが発生する恐れはほぼありません。

## ヨウ化カリウム(KI)

高レベルの放射性ヨードに曝される人々(例えば、大量の放射線放出現場から近い距離に生活する人々)は、甲状腺疾患の長期的なリスクを低減するため、ヨウ化カリウムを摂る必要があるかもしれません。日本での現状に基づいて言えば、オレゴン州の人々がこの薬物を摂る必要は一切ありません。さらに、オレゴン州でヨウ化カリウムが必要になる状況は予想されていません。

一部の人々、特にヨウ素へのアレルギーを持つ人々は、この薬品を飲んでではありません。また、腎臓機能の慢性的な問題を抱えている人も、血液カリウムレベルの危険な上昇につながる場合があるため、この薬品の摂取について非常に注意する必要があります。さらにヨウ化カリウムは、推奨量以上を摂取した場合に胎児性甲状腺増殖の影響があるため、妊婦の方は慎重に使用する必要があります。

## 総合的な見解

健康リスクをもたらすような放射能濃度は、オレゴンに達しないと予想されています。日本は何千マイルも離れたところにあります。日本の現在の放射能濃度に基づいて、空中の微粒子はオレゴン州に達する前にすべて落下すると予想されています。

## その他のパートナー

公衆衛生職員は、原子力規制委員会を含めた、私たちの連邦パートナーとも連絡しています。

## 進行中の作業

オレゴン州の公衆衛生部門はモニターを継続し、何らかの変化があった場合に広報を更新します。

オレゴン州公衆衛生放射能保護サービスの詳細については:

<http://public.health.oregon.gov/PHD/OEPH/RPS/Pages/index.aspx>

この文書は、身体障害を持つ方々向けに代替の形式で提供することができます。利用可能な形式は、大きな活字の印刷物、ブライユ点字、オーディオテープと、電子形式、口頭でのプレゼンテーション、およびコンピュータディスク(ASCII形式)です。

971-673-1244 までお電話ください。

キャンディ・ケート(Candy Cates)  
危機および緊急リスク・コミュニケーション・コーディネータ

971-673-1313

[Candy.k.cates@state.or.us](mailto:Candy.k.cates@state.or.us)

V.5.0は2011年3月15日午後5時16分に改訂されました



オレゴン州の健康

